

協議の進め方について（10年後の目標設定と実現方策）

1 役割分担の決定（※各自いずれかの役割を担うこととする）

《グループ協議》

- ・グループリーダー（1名）→協議の進行と協議結果の発表
- ・副リーダー（1～2名）→リーダーの補佐
- ・書記（1～3名）→結果を模造紙や提出用紙等に記載
- ・タイムキーパー（1～2名）→時間配分の調整

※ 様式1に記載して事務局に提出する。

2 10年後の目標設定と実現方策の抽出について

《グループ協議》A・B・Cグループ

(1) 目標を抽出〔30分〕

- ① 参考資料2に基づき10年後の理想とする姿を予想しながら、目標を検討し、模造紙と様式2に記載する。〔30分〕

※様式2は事務局に提出

(2) 実現方策を抽出〔70分〕

- ① 目標に基づき実現方策を導き出し、付箋に記載する。〔50分〕
- ② 付箋を模造紙に記載された目標ごとに貼り、実現方策を検討する。〔10分〕
- ③ 実現方策を優先順に絞る。〔5分〕
- ④ 目標ごとの実現方策を、模造紙と様式3に記載する。〔5分〕

※様式3は事務局に提出

【例】 ※裏面の事例を参考としてください。

自然環境	課題	
	目標	○○○○○
	実現方策	①
		②
③		
都市環境	課題	
	目標	○○○○○
	実現方策	①
		②
③		

**<全体協議>**

(1) 目標と実現方策の整理〔30分〕

- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各5分程度
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された目標について協議し，整理を図る。

**【次回会議で決定】**

**<全体協議>**

(2) 目標と実現方策を設定する

- ①目標（案），実現方策（案）について全体で協議し，設定する。

**【事例】**

**テーマ：観光**

今回の会議で協議した  
課題が入っています。

グループで協議し，  
目標を設定して，  
ここに記載して下さい。

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域文化資源や、自然環境を観光に活かす必要がある。</li> <li>・地域の伝統文化を残す必要がある。</li> </ul>
目標	地域資源を活かした観光でにぎわう魅力ある「まち」
実現方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 文化財を有効活用し観光につなげる</li> <li>② 自然環境の良さを活かし河内らしい観光スポットを充実させる</li> <li>③ 伝統文化を守り続ける継承者を育成する</li> </ul>

①

伝統文化を守り続ける継承者を育成する。

・地域の伝統文化の後継者育成に地域全体で力を入れる。

世代を超えた交流を深める事業を実施する。

高齢者と子供達の交流ができる場をつくる。

目標を達成するための  
実現方策を付箋に記載  
して、ここに貼って、方  
策ごとにまとめて下さい。

まとめた付箋  
から導きだされ  
る実現方策を  
記載して下さい。

②

③